

# 旭丘高校教育通信

- 9月25日(土) 「説明・相談会」特集号 -

仲間との絆、学ぶ喜び、生きる力  
あなたの高校進学をサポートします

9月25日(土)に「説明・相談会」を開催

◆「説明・相談会」の日程(会場は第1校地です)

[第1回] 9:00~11:00 (受付8:30より)

[第2回] 11:00~13:00 (受付10:30より)

[第3回] 13:00~15:00 (受付12:30より)

※第3回はベーシッククラス志願者が対象となります。

## ◆「説明・相談会」の内容

### 全体会

①学校長からの旭丘高校の教育の理念と特長についての話を基調に、②旭丘高校の在校生が自分たちの言葉で授業やホームルーム活動・クラブ活動・生徒会活動・地域や社会に参加する活動の様子と、それを通しての学び・成長・進路形成の姿を語り、③保護者の旭丘高校への思いや保護者から見た子ども・生徒たちの成長の姿について聞くことができます。④「二つの校地、二つの学科、小田原のまちが教室」とする旭丘高校の教育課程と多様な学科・クラスの特徴についても説明があります。(第3回では、不登校生徒の発達保障を図るためにベーシッククラスの教育課程に焦点をあてて説明がなされます)

### 地区別相談会(第1回・第2回の時間帯)

みなさんが居住する地区別に分かれて、地区の中学校を担当する本校教諭との個別面談が受けられます。旭丘高校の教育への質問、中学生のみなさんの高校での学習や学校生活への不安、学費のこと、入試にどう備えたらよいか、などをじっくり話し合うことができます。担当教諭が必要に応じてみなさんの中学校の先生方とも連携をとってくれるので、安心して何でも相談してください。

### ベーシッククラス個別相談会(第3回の時間帯)

ベーシッククラスは、中学校時代に不登校を経験した生徒のために本校が全日制課程の中に設けたクラスです。「学び直し」「交わりの力」「進路を拓く力」の力を培う学校設定科目を取り入れたカリキュラムで不登校生徒の発達保障を図ります。この相談会では、皆さんの「高校に進学できるだろうか」「勉強はついていけるだろうか」「友だちがつくれるだろうか」「進路が開けるだろうか」という不安に答え、ベーシッククラスの入試制度についても説明します。

## 旭丘高校の教育に期待します

### 8.28第2回体験入学に参加した中学生・保護者の声

◆3名の生徒と保護者の話を聞いて、最初は不安があっても学校生活の中で希望だったり夢が持てるようになっていく様子が見えました。学校全体の雰囲気がいいんだろうなと思いました。

◆生徒主体での学校生活や行事の運営を通じて成長できる自分の居場所をつくるなど校長先生のお話しがとても良かったです。生徒代表、保護者の方の体験談も、とても身近に感じて心に響きました。

◆校長先生と体験セミナーの先生のお話にもありましたが、生活を生徒にゆだね、不安な点は生徒で話し合ったり、出欠席をとらせているなど、自立を優先したい学校だと思いました。コロナ対策も手厚く、ありがとうございました。

◆学校に対して思っていた印象と実際先生とお話ししてみて大分イメージが違って安心しました。パンフレットやインターネットで見るより、実際自分の足を運んでみると思っていた以上に充実した高校生活が送れそうに思いました。

◆生徒の方、保護者の方々の実体験が聞けて良かったです。学科やコースの説明、分かりやすく教えてください、ありがとうございました。新型コロナウイルスの影響の中、開催してくださりありがとうございました。

◆色々な選択ができる学校で楽しそうだと思いました。自然に囲まれ、色々な体験ができる、将来に役立てるような感じがしました。学校のイメージがわき、楽しい学校生活が送れそうだと思います。

◆学校の説明を淡々とされるよりも、生徒さんの経験を話されたり、保護者の目線からの学校についての話がすごく説得力があり、好感が持てました。不登校などの少し暗い体験が、こんなにも明るい生活にも変えられるのだと感動しました。

これから9回、コロナ感染防止に努めつつ、形態と内容を工夫して第1校地・第2校地同時開催の体験入学を継続実施します。ぜひご参加ください。

### 第4回以降の体験入学セミナー・学校説明・相談会

【第4回】10月2日(土) 【第5回】10月23日(土)

【第6回】10月30日(土) 【第7回】11月6日(土)

【第8回】11月20日(土) 【第9回】11月27日(土)

【第10回】12月4日(土) 【第11回】12月11日(土)

【第12回】1月8日(土)

★11月13日(土)文化祭の見学もできます。

★体験入学セミナー相談会への参加や入試相談室での相談のお申し込みは旭丘高校事務所(Tel:0465-24-2227)までご連絡を。

## Q & A 旭丘高校の特徴ある学科・クラス

〈Q〉総合学科はどんな学科？

〈A〉総合学科は、普通科・専門学科（工業・商業など）と並び第三の学科と言われるもので、1994年に日本の学習指導要領にその設置がなされました。旭丘高等学校的総合学科は2002年に開設され、青年期が求める個性化に対応した「情報」「国際」「福祉」「スポーツ」アートなど多彩な選択科目が配置されている点が特徴点です。将来の進路選択に向け、「国際」「進学」（学業とスポーツ）「進路探求」と「ベーシック」の各クラス（コース）があります。

〈Q〉普通科はどんな学科？

〈A〉普通科は、我が国の高等教育の教育課程・学科の中では学生のもっとも多い学科です。青年期の発達課題を普通教科目を中心にカリキュラム化しています。本校の普通科カリキュラムの特徴は普通教科の基礎となる「ことば」（言語）と「かず」（数量）の習得をホームルーム活動と結んで設置している点です。また、普通科には「学力の回復」と「進路を拓く」クリエイティブクラスが一般普通科と並び設置されています。

〈Q〉スポーツ進学クラスの進路は？

〈A〉関東や全国の大会で活躍し大学へのスポーツ推薦を目指す「アスリート」タイプの生徒とともに、文武両道の高校生活を充実させ、指定校推薦やAO入試を活用してスポーツに関連する専攻分野（栄養・健康・身体科学・保育・福祉・医療・社会教育・国際交流など）へ進学したい生徒の進路実現を図ります。科学的トレーニングを行う「基礎体力」やクラブ活動と直結する「スポーツ実習」等の授業が設けられています。

〈Q〉旭丘高校の国際クラスの特徴は？

〈A〉将来国際社会で活躍したいと願う日本人の生徒と日本で生活する多国籍の生徒が共に学び、大学など上級学校への進路を拓きます。外国籍の生徒には日本語の能力を育成するカリキュラムが用意され、「中国語」「韓国語」「イタリア語」「モンゴル語」の外国語講座も開設されています。

〈Q〉ベーシッククラスとは？

〈A〉不登校生徒の発達保障を図ることを目的として全日制課程に設けられたクラスです。「学び直し」「交わりと自立」「進路を拓く力」を重視するカリキュラムで学びます。現在の「学年制」を基本としたクラス編成とともに、より一人ひとりの学びと発達の状況に合わせた「単位制」のクラス編成を併置する検討が進められています。

### ◎学業進学クラスとスポーツ進学クラス、国際クラスには特別奨学生制度があります。

特別奨学生制度は、卒業後に大学進学をする人を対象にしたもので、高校3年間の入学金・施設拡充費と授業料について給付型の奨学金が支給される制度です。奨学金制度には、「学業成績にかかる特別奨学生制度」と「スポーツ実績と個性（一芸）にかかる特別奨学生制度」の2種類あります。

※学費補助制度や旭丘高校の3年間で必要な費用について詳しい説明を聞きたい方は、本校事務所（TEL:0465-24-2227）までご連絡ください。

## 学費の問題で私立高校進学を悩むあなたへ

年収約700万円未満の世帯の生徒の授業料は  
県と国の補助制度で実質無償になっています。

※生活保護世帯と非課税の世帯（年収約270万円未満）には、現行10万円の入学金補助が更に増額され、20万8千円が補助されます。

神奈川県では、国の就学支援金制度と神奈川県の学費補助制度を活用することで既に世帯の年収が約590万円未満の私立高校生について授業料が実質無償化されていましたが、国の就学支援金上限額の引き上げに伴い、更に新年度（令和2年度）より年収約700万円未満の世帯の生徒に対しての授業料が実質無償化されることとなりました。また、年収750万円未満の世帯の生徒には入学金に対する10万円の補助があります。（生活保護世帯・住民税非課税世帯については、この補助が令和2年度より20万8千円に増額されます。）

## いつでも相談できる「入試相談室」を平日は 16時～20時まで、土日祝は10時～17時まで開設

「入試相談室」では担当の教員が、皆さんの学びや進路への願いを聴き取りながら、旭丘高校の授業やカリキュラム、進路指導と学校行事などについて分かりやすく説明し、高校進学に向けたプランづくりをサポートします。

※保護者のみ、中学生のみでの相談も受け付けています。

※平日の日中、上記時間帯以外にも対応いたしますので、ご一報ください。

## 紹介 進路を拓いた旭丘高校卒業生の声

※コロナ禍の中でも未来をみつめて歩んだ今春の卒業生の声を紹介します。

●自然と共生する里山一久野・荻窪キャンパスでの3年間は、自然環境を探求する時間でもありました。私の夢は、環境省総合職自然系の職員として自然保護官になり、野生動物と人が共生できる環境をつくることです。その夢を実現する一步として北海道の酪農学園大学への進学を決め、特別奨学生もいたたくことが出来ました。旭丘で今年度開講された進学特別講座を通して、じっくり学習に向き合えたことが私の宝です。

（総合学科大学進学・学業クラス卒業生）

●小さいころから泳ぐことが好きで、海が大好きでした。授業で太平洋に関わる環境問題を学び、海上の安全と治安の確保のために働く海上保安官になりたいと考え、海上保安学校を受験。望みが叶いました。今後、立派な海上保安官になるために、目標に向かって課題を鮮明にさせ、努力を続けたいと思います。

（総合学科大学進学・スポーツクラス卒業生）

●私は、1年生の夏休みの1日看護体験で看護の奥深さを知りました。そして、学年委員として仲間の気持を考え、より良いホームルームや学年をつくろうと活動した経験を通して、人の命や人権を大切にする看護師になりたいと目標を定め、横浜市医師会聖灯（せいとう）看護専門学校に合格出来ました。

（普通科クリエイティブクラス卒業生）